

令和6年度 東京都立武蔵高等学校附属中学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 文章を深く読み取る力、自分の考えを論理的に文章で表現する力をみる。
- (2) 資料を分析し考察する力、資料の読み取りに基づいた論理的な思考力、表現力をみる。
- (3) 数理的な分析を行い、総合的に考察する力や問題を解決する力、リーダーとして計画する力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱ及び適性検査Ⅲを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
文章の内容を的確に読み取ったり、自分の考えを論理的かつ適切に表現したりする力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章を読み、読み取った内容をまとめたり説明したりする力をみる。
 - ・ 与えられた課題について、読み取ったことを踏まえて自分の考えを400字以上440字以内でまとめ、文章で表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問7問で構成する。
 - ・ 日常の事象を題材とし、数量の関係について思考・判断する力、言葉・数などを用いて論理的に考え表現する力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 貨幣や銀行の歴史を題材とし、様々な資料や文章を正確に読み取り、分析・考察する力や、それらに基づき、自分の考えを論理的に表現する力をみる。
 - ・ まさつを題材とし、実験の結果を基に考察する力、的確に表現する力をみる。

適性検査Ⅲ（45分）

- (1) 出題の方針
リーダーとして必要な計画する力、数理的に分析し課題を見出す力及び問題を解決する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を2問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 図形の動きや組み合わせなどを題材とし、数理的な分析を行って課題を見出したり問題を解決したりする力をみる。
 - ・ 水の状態変化を題材とし、問題を解決するために科学的に分析・考察したり計画したりする力をみる。